

## 第35回 建築生産シンポジウム プログラム

建築生産シンポジウムは、建築生産分野に関する、研究、開発、教育の発展を図るとともに、研究者と実務者の双方に最先端の研究開発に関する意見交換と交流の場を提供することを目的としています。

当該分野は、建築生産というサイクル、すなわち企画・設計・施工準備・施工・維持管理・運営を経て解体あるいは改修により、再度、企画設計に戻る、というプロセス全体を対象とします。そのため、広範囲の視点から、最先端の現状分析、将来展望など、研究開発の成果が論文／報告として発表されます。

第35回建築生産シンポジウムにおきましては、特別講演として技能者問題の全体像・方向性について、国土交通省建設市場整備課長小笠原憲一氏にご講演をいただきます。

多くの皆様にご参加頂き、活発な議論や意見交換がなされることを期待しています。

主催 日本建築学会 建築社会システム委員会 建築生産小委員会

期日 2019年 7月25日(木)～7月26日(金)

会場 建築会館ホール(港区芝 5-26-20) ➡ <http://www.ajj.or.jp/jpn/guide/map.htm>

定員 110名

参加費 会員6,000円、会員外8,000円、学生3,000円(資料代含む。当日会場でお支払いください。)

申込方法 Web申込みよりお申込みください ➡ <https://www.ajj.or.jp/event/detail.html?productId=624154>

問合せ 学会事務局 事業 G/浜田 TEL 03-3456-2057

懇親会 日時:7月25日(木)17:30～19:00

場所:当日お知らせいたします。

会費:4,000円 前後 (学生は1000円)

### ■ 第1日目 7月25日(木)

講演時間(発表12分、質疑3分)

・開会挨拶 : 石岡宏晃(清水建設) 9:15～9:20

#### A 建築生産一般・発注・契約

司会:曾我行雄(フジタ) 9:20～10:35

A-1 Digital Transformation による建築の価値創造の様態に関する研究

【論文】

芦立雄太郎(東京大学)・野城智也

A-2 受発注・木材切削加工システムの歴史的意義

【論文】

藤尾直史(千葉科学大学)

A-3 米・英における工事施工者の早期参画を促すプロジェクト運営方式の発展過程と契約構造の特性

【論文】

その 1. 米国を中心として

平野吉信(広島大学)・安藤正雄

A-4 ホテルプロジェクトプロセスの双軸性とプロジェクトメンバー間の調整者によるマネジメントの現状

【論文】

に関する研究

田村篤(京都大学)・金多隆

A-5 J-REIT 公表データからみた建物の収益性とプロジェクト関与者の属性の関係

【論文】

遠藤和義(工学院大学)・酒本景太

[休憩:10分]

#### B コスト

司会:曾我行雄(フジタ) 10:45～11:30

B-1 日程管理による出来高の平準化が建設会社の収益性向上にもたらす効果の定量化

【論文】

加藤仁史(GC コンサルティング)・遠藤和義

B-2 公共建築物をモデルにした建築費指数の試行的作成

【論文】

建築コスト情報システム(SIBC)データベースの分析(その 2)

岩松準(建築コスト管理システム研究所)

B-3 個人住宅の仕様と建築工事費に関する近年の変動と考察

【論文】

山本高史(建設物価調査会総合研究所)・丸木健・橋本真一

[ 昼食休憩 11:30～13:00 ]

#### 【 特別講演 】

13:00～14:15

「建設技能労働者を巡る最近の動向について」

小笠原 憲一(国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課長)

質疑／討論

**C 技能者・教育**

司会：稗園成人(鹿島建設) 14:30~15:30

- C-1 建設専門工事業における建設技能労働者の担い手確保および女性技能労働者の労働に関する  
【論文】 研究 古田真梨(芝浦工業大学)・蟹澤宏剛・笹沢隆文
- C-2 技能伝承のためのAR技術を応用した教材開発事例  
【論文】 西澤秀喜(第一工業大学)・吉田競人
- C-3 ミャンマー連邦共和国における日本水準の建設技能訓練者育成プログラムに関する研究  
【論文】 - 技能教育訓練システムの方法と内容について -  
三原斉(ものづくり大学)・深井和宏・吉田敏・吉田倬郎・浦江真人
- C-4 ミャンマー連邦共和国における木造関連技能教育訓練システムに関する研究  
【論文】 - ミャンマー連邦共和国シャン州、ラカイン州およびマンダレー地方域の木造住宅生産 -  
深井和宏(ものづくり大学)・三原斉・吉田敏・吉田倬郎・浦江真人

[ 休憩:10分 ]

**D 建築生産の実態**

司会：斎藤寛彰(戸田建設) 15:40~17:10

- D-1 日本のプレキャストコンクリートの普及に関する研究  
【論文】 - 日本の集合住宅や韓国・アメリカの現状を通して -  
伊原大貴(立命館大学)・持田泰秀
- D-2 工業化構法住宅の生産性向上に関する研究(その4)技能者からみた住宅建設現場の改善点  
【論文】 佐々木麻衣(芝浦工業大学)・蟹澤宏剛・松村秀一・林康治・松下克也
- D-3 プレカットを用いた木造軸組住宅(四号建築物)の現状に関する研究  
【論文】 - 許容応力度計算及びプレカット工場へのアンケート調査による実態調査 -  
百海裕樹(芝浦工業大学)・村上淳史・蟹澤宏剛・鈴木康右
- D-4 日本における高層建築施工の揚重・運搬の実態に関する研究  
【論文】 三浦玲児(東京大学)・黒坂雅人・権藤智之
- D-5 複雑形状のRC建築生産における設計者、施工者間のモノ決めの合理化  
【論文】 篠原康(芝浦工業大学)・蟹澤宏剛・権藤智之・林盛・保坂至
- D-6 複雑形状のRC建築の施工段階における設計内容の確定手法とその定量的な分析  
【論文】 保坂至(芝浦工業大学)・蟹澤宏剛・権藤智之・林盛・篠原康

**■ 第2日目 7月26日(金)**

講演時間(発表12分、質疑3分)

**E BIM・シミュレーション**

司会：戸倉健太郎(三井住友建設) 9:05~10:05

- E-1 BIMにおけるクラシフィケーションシステムの意義に関する研究  
【論文】 村瀬弘幸(日本設計)・志手一哉・三上智大・田中洋介・比嘉俊介・大越潤
- E-2 仕様分類体系の日米比較に関する一考察  
【論文】 米国のMasterFormatと日本の公共建築工事標準仕様書(建築工事編)を対象として  
小笠原正豊(東京電機大学)
- E-3 中国におけるBIMの普及動向に関する考察 -南部地域の現地調査を踏まえて-  
【論文】 志手一哉(芝浦工業大学)・朱正路・洪流・李雪菲・蟹澤宏剛
- E-4 CFD解析と実測の比較に関する研究  
【論文】 東京電機大学千葉ニュータウンキャンパスを例として

池田開(東京電機大学)・小笠原正豊

[ 休憩:10分 ]

**F 工事計画・ICT活用**

司会：戸倉健太郎(三井住友建設) 10:15~11:30

- F-1 建築工事における実績収集技術の適用報告  
【報告】 染谷俊介(竹中工務店)・多葉井宏
- F-2 建築作業者の移動速度分析手法の適用 同一部位を施工する作業群のフロア間の比較事例  
【報告】 石岡宏晃(清水建設)
- F-3 確率密度分布に基づく工程ネットワーク手法を用いた工事の遅延要因に関する研究  
【論文】 石田航星(早稲田大学)
- F-4 鉄骨生産プロセスのWBS記述とネットワーク手法活用による鉄骨生産プロセスの最適化 研究の  
【論文】 枠組みの提示とネットワーク手法活用方法の基礎的検討  
吉田知洋(鹿島建設)・古川暁・紀乃元・角田恒男・岡本裕之・古阪秀三
- F-5 鉄骨生産プロセスのWBSによる記述と、その活用による生産リードタイムと鉄骨製品品質の関係  
【論文】 の検討  
古川暁(美浜スチールロジスティクス)・吉田知洋・紀乃元・角田恒男・岡本裕之・古阪秀三

[ 昼食休憩 11:30~13:00 ]

## G 公共施設管理

司会:多葉井 宏(竹中工務店) 13:00~14:15

- G-1 公共施設整備への住民参加手法の検討  
【論文】 - ワークショップにおける計画のための与条件の整理 -  
原田萌寧(前橋工科大学)・堤洋樹
- G-2 公共施設の集約化に対する住民意識の研究 - C市・A市における住民の意識調査 -  
【論文】 中川稜太(早稲田大学)・平井健嗣・李祥準・小松幸夫
- G-3 地域を持続可能にする公共資産経営の支援体制の構築に向けて  
【報告】 堤洋樹(前橋工科大学)・水出有紀・恒川淳基
- G-4 「世代会計」を援用した公共施設管理の手法検討に関する研究  
【論文】 粒來耕平(昭和設計)・堤洋樹・松村俊英
- G-5 財務諸表を活用した公共施設評価と自治体規模の関係  
【論文】 水出有紀(前橋工科大学)・堤洋樹

[ 休憩:10分 ]

## H スtock・データ

司会:多葉井 宏(竹中工務店) 14:25~15:25

- H-1 公共施設の適切な配置を目指した地域評価の手法に関する研究  
【論文】 廣瀬朋也(前橋工科大学)・堤洋樹・讃岐亮・秀島栄三
- H-2 空き家の状態ごとの立地的影響に関する研究  
【論文】 萱沼竜輝(前橋工科大学)・堤洋樹
- H-3 東京都区部と大阪市における建築ストック利用の調査 -ストック利用の変遷の比較 -  
【論文】 村松稜太(早稲田大学)・板谷敏正・石原健司・小松幸夫
- H-4 東京都区部と大阪市における建築ストック利用の調査 -ストック利用の変遷の可視化-  
【論文】 前田侃亮(早稲田大学)・小松幸夫・板谷敏正・石原健司

[ 休憩:10分 ]

## I 維持管理

司会:森岡 徹(大林組) 15:35~16:35

- I-1 Data Mashup による FM サービスの契約枠組に関する考察  
【論文】 野城智也(東京大学)
- I-2 大手製造業における維持保全工事の実態調査  
【論文】 北岡泰徳(早稲田大学)・小松幸夫・板谷敏正
- I-3 分譲マンションの大規模修繕工事における工事中的変動要素に伴う取り扱いの実態と課題  
【論文】 - コンサルタントへのアンケート調査から -  
宇治康直(東洋大学)・秋山哲一
- I-4 FCI の分譲マンションへの応用及び修繕積立金残高に基づくマンションマネジメント手法の開発  
【論文】 石井一輝(東急コミュニティー)・村田裕嘉・志手一哉・石田航星
- 【閉会挨拶】 権藤智之(東京大学) 16:35-16:45

※ 本プログラムは変更になる場合があります。  
最新のプログラムを本会ホームページでご確認下さい。  
<http://www.aij.or.jp/index/?se=eventlist&ac=listdisp>

### 【発表者の方へ】

既にご案内のように、2012年度よりコンピュータウイルス感染予防のため、発表用パソコンは各発表者の方にご用意いただく方式となっておりますので、ご用意の方よろしくお願いたします。